

矢田 挿雲(やだ そううん)

資 料

短冊『梶のうたも 哀れつたなき 女工かな 挿雲』

作 者

明治15(1882). 2. 9—昭和36(1961). 12. 13

石川県金沢市生まれ。

九州日報や報知新聞の記者を勤めた後、文筆活動に専念する。学生時代から俳句を始め、正岡子規が亡くなるまで子規に俳諧を学ぶ。

参考文献

『江戸から東京へ(全9)』(矢田挿雲／著 東光閣書店 1
924-5 [県立 213. 6/25/1-9])

